



理念	現場運営	知識	合計
／15	／15	／70	／100

所属施設： 所属部署： 受験番号： 氏名：

ケアマイスター試験を受ける前に

ケアマイスター制度には、スタッフ 1 人 1 人に「自ら考える力を身につけてほしい」という思いが込められています。そのため、問題には自由記述で解答するものが含まれています。できる限り自分の考えを書き込めるように、問題文にしっかりと目を通し、時間配分を意識して試験に取り組んでください。

＊漢字間違い△ 送り仮名間違い△ ひらがな○

「法人理念に関する問題」 15 点

1. ケアマキスの理念について以下の文章の（ ）にあてはまる語句を記入しなさい。（1×3）

・「千年企業」 私たちは、ご入居者様、ご家族様、（ **地域社会** ）とともに歩み、役立ち続ける責任があります。

・「顧客志向」 私たちは、ご入居者様の個性を尊重し、その人らしく生きることにごこだわりを持ちます

・「（ **変化即動** ） 」 私たちは、常に環境や状況の変化を見据え躊躇せず、勇気を持って素早く行動します。

・「（ **一致団結** ） 」 私たちは、担当する役割は違いますが、同じ目標に向かって行動します

2. ケアマキシが求める職員像の中で「ご入居者様をはじめ、関わる人すべてに敬意をもって接することができる人」を掲げています。

これは人が好意をもつ言葉づかい、雰囲気をもち、ご入居者様やご家族はもちろん、他の職員や業者にも敬意をもって接することができる人を指します。

この考えをもとに下記の問題に答えなさい（2×4）。

新型コロナウイルスが 5 類になり居室での面会も再開しました。久しぶりに面会が再開されることでご家族より様々なご意見を頂く機会が増えます。

そこであなたの勤務しているフロアのご家族より下記の意見を頂きました。

【ご家族 A】

コロナ前より頻回に面会にこられるご家族。

「久しぶりに面会に来たが、父の変わりように驚いた。前に来た時にはもっと元気だったのに…。この 3 年間何があったのか不安で仕方ありません。」

（1） ご家族 A が不安を抱かないようにするにはどのような対応をしておくべきだと思いますか。2 つ答えなさい。（2×2）

（ ）

（ ）

解答例

・面会が止まっていた間、体調変化についてこまめに連絡をしておくべきだった。

・LINE やメール、手紙等でイベントやレクリエーションなどの際の写真を送るなど、お父様が楽しんで生活している様子を伝えるべきだった。

・オンラインでの面会を定期的に勧めるべきだった。

※「どのような対応をしておくべき」との問いであるため、当日家族が来た際に説明する等は不可。

※面会が止まっている間、ご家族に安心してもらう対応策を記入できていれば可。

【ご家族 B】

「以前面会に来た時よりスタッフの方がバタバタして話かけにくい。ただ黙々と介護をしているようで全体的に暗い印象を受けた」

（2） 面会や来客があった際、スタッフ 1 人 1 人がとるべき行動を下記に 2 つ答えなさい。（2×2）

（ ）

（ ）

解答例

・面会に来られた際は明るく積極的に相手の目を見て笑顔で話す。

・立ち止まって相手の顔を見て挨拶する。

・ご入居者の日々の様子（食事量・体重の変化・夜間の様子・日中の様子）を、職員から積極的にお伝える。

・忙しいような姿は見せず、何事にも笑顔で接する。

・帰りにお見送りする。 など



3. ケアマキスの掲げる理念として「顧客志向」があります。ケアマキスでは自分らしく生きることが困難な状況に置かれても、ご入居者様の個性を尊重し、その人らしさが失われない介護を目指すことを目標にしています。この顧客志向にそって下記の問題に答えなさい。

ある日あなたが担当する特養在住の佐藤様から「最近毎日退屈だ。何かしたい」と話がありました。以下は現在わかっている佐藤様の情報となります。

生年月日	昭和 21 年 3 月 13 日 (77 歳) 女性
介護度	要介護 4
A D L コミュニケーション	何かにつかまれば立位は可能。歩行は不安定なため車いす使用。 認知症のため短期記憶はないが、簡単な受け答えは可能。
病歴	65 歳 脳梗塞
	68 歳 認知症
	75 歳 右大腿部骨折 (転倒)
家族構成	施設近隣にキーパーソン長女、遠方に長男が在住。夫はご逝去。
生活歴	大阪府にて生まれる。高校を卒業後、地元の会社に事務員として勤務、夫とはその会社で出会い結婚、子供は長女と長男 2 人をもうける。 夫との共通の趣味が音楽で一緒にコンサートに行ったり、演奏をして家族に聞かせる事が好きだった。65 歳の時に脳梗塞を発症し、夫と近隣に住む長女、孫と共に在宅生活を送っていたが、認知症の進行と夫も病に倒れ在宅生活が困難となり 70 歳の時に現在の特養に入居。 特養入居当初は自身で歩くなど行っていたが、75 歳の時に転倒し骨折、歩行が不安定となる。

- (1) 本人および家族と話し合った結果、佐藤様の「孫に演奏している姿を見せたい」という希望をかなえることになりました。そのために上記のフェイスシートでは不足している、新たに収集しなければならない情報を答えなさい。 * 身体能力についての確認以外で答えなさい。 (配点 2)

解答例

- ・趣味で演奏していた楽器は何だったか
- ・今演奏はどの程度できるのか
- ・得意な曲は何か
- ・家族にどんな曲を披露していたか
- ・孫に聞かせたい曲は何か

- (2) 佐藤様の希望をかなえるために準備しなければならないことを、身体状況や生活環境を踏まえて 1 つ答えなさい。 (配点 2×1)

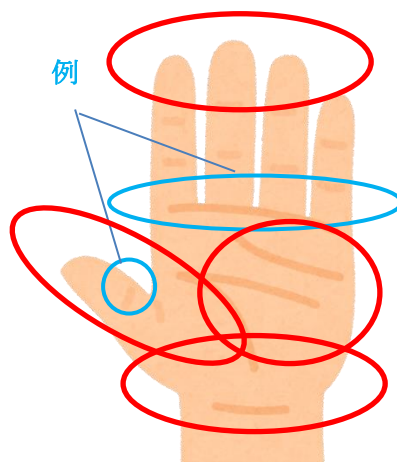
解答例

- ・楽器や楽譜の準備
- ・楽器を練習する時間の確保
- ・ご家族がこられた際の舞台の設置や本人様の衣装の用意
- ・演奏する楽曲を聞いてイメージできるように音楽が聴けるように用意する
- ・立って演奏する事はリスクがあるため、座って演奏できるようレイアウトを工夫する / 車椅子のままでも演奏できるよう配慮する
- ・日程調整、家族の来館調整
- ・楽器を演奏するためのリハビリ、体力作り

《現場運営管理問題》 15 点

1. 冬季に入り感染症のリスクが高まる時期になりました。新型コロナウイルスや数年ぶりのインフルエンザの流行も聞かれるようになってきており、高齢者介護施設は感染症に対する抵抗力が弱い高齢者が集団で生活する場のため、1 人が感染すると集団感染が発生する危険が高まります。感染症の発生を予防していくための取り組みについて下記の問題に答えなさい。

- (1) 私たちが感染する細菌やウイルスはまず私たちの手に付着することが多く、その手で鼻や口に触れると病原体が体内に侵入し感染することになります。そこで感染予防として有効になるのが手洗いであり、1 ケア 1 手洗いをケアマキスでは推奨しています。しかし正しい手洗いを実践しないと感染症予防の効果も薄れてしまいます。そこで下記の例を参考に手洗いの洗い残しやすい場所を 1 か所〇で囲みなさい。 (2×1)





- (2) 手指衛生を守る手段の一つとして、手洗いと同様に手指の消毒は感染症予防に有効的です。現在でも外出先の様々な場所で速乾性アルコール製剤が設置されており、医療や介護現場だけに限らず手指消毒は一般的にも行える感染予防策となりました。
- しかしただアルコール消毒液を手に付けるだけでは不十分な場合もあり、正しい消毒方法を理解しておく必要があります。
- そこで下記に手指消毒における注意点を 2 つ答えなさい。(2×2)

解答例

- ・手全体を十分に濡らすことができる量を取り、少なくとも 15 秒間濡れていること (1 プッシュ)
- ・液が残っている状態で手を擦り込む、まんべんなく手にすり込む。
- ・水気をしっかりペーパータオルで拭きとる
- ・目に見える汚れは手洗いを行う
- ・爪に消毒液がかかるようにする 等

2. あなたはデイサービス事業所で働く入社 6 ヶ月目のスタッフです。これまでは介護スタッフとして現場での介護業務に携わってきましたが、今後は実績管理についても先輩に教わりながら関わっていくようにと指導がありました。自分が所属する部署における実績管理について、以下の問いに答えなさい。

- (1) 介護の仕事は目の前のお客様に対する対人援助も大切ですが、お客様から見えない実績管理等の間接業務も大切な仕事です。
- 事業所運営において、実績管理が必要な理由を答えなさい。(配点 2)

--

- ・お客様への提供サービスに対して正当な請求になっているか確認するため
- ・提供したサービスと売りに上げに相違がないか確認するため
- ・実績を管理、維持して事業を継続していくため
- ・実績低下 = サービスの質の低下を確認できるため
- ・一緒に働く仲間を増やしたり、自分たちの給与を増やしていくためには実績向上は不可欠なため
- 利益を生みださないといけないため

- (2) 上司に実績管理業務の指導を受け、直近 3 ヶ月の実績表をもとに下記の数値を算出しておくように指示を受けました。以下の問いに答えなさい。

	7 月	8 月	9 月	合計
目標	12,382,800	12,547,700	12,197,500	37,128,000
実績	11,796,855	12,044,340	11,843,055	35,684,250
利用人数	1,415	1,452	①	2,867+①
平均単価	8,337	8,295	8,253	24,885

- 1) 表の①の利用人数は延べ何名か答えなさい。(配点 1)

$$11,843,055 \div 8,253 = 1,435$$

1,435 名

- 2) お客様の平均単価がこのままの状態、9 月の収入が目標額を超えるためには、あと何名お客様に来てもらう必要があるか答えなさい。(配点 2)

$$12,197,500 - 11,843,055 = 354,445 \quad 354,445 \div 8,253 = 42.94 \dots$$

△42 名

43 名

- (3) このデイサービス事業所が 9 月の目標を達成するためにはどのような取り組みが必要だと考えられるか、2 つ答えなさい。(配点 2×2)

① 利用回数を増やす取り組み。(既存利用者にイベント等での追加利用の呼びかけ、利用回数増の必要性をケアマネや家族に提案する 等)
② 単価を上げるための取り組み。(有料サービスの提供数増加の取り組み、加算の算定率 UP の取り組み 等)

- ③新規で利用人数を増やす取り組み(居宅等への営業、チラシ等の FAX、ポスティング 等)
 - ④スタッフの質やサービスの質の向上
- * 利用回数を増やす、単価を上げる のみで具体策の記入が無い場合は△



《知識問題》

1. 2025 年問題について、下記の問いに答えなさい。（配点 1×4）

（1）2025 年問題について、適切な語句を下記の語群からアルファットを選び、（ ）内に記入しなさい。（配点 1×4）

2025 年問題とは、日本において（ア. **F** ）歳以上の後期高齢者が急増する社会問題である。2025 年には、日本の総人口のおよそ（イ.**G** ）割が（ア）歳以上となると推測されており、高齢者を支えるために使う（ウ. **L** ）が増加の一途をたどり、医療費・介護費など、働き手世代の負担がさらに増大することが懸念されている。

この問題に対して、医療と介護制度の改革において、介護保険の（エ. **D** ）歳以上の第一号被保険者の低所得者について、さらに保険料軽減など国が様々な対策を掲げている。

<語群>

A : 40 B:45 C : 60 D:65 E:70 F:75 G:2 H:3 I:4 J:生活保護費 K:地域包括費 L:社会保障費

2. 医療的ケアについて、以下の問いに答えなさい。

（1）体温、血圧、脈拍、呼吸、酸素飽和度など体の状態を示す基本的なサインをなんというか。（配点 1）

バイタルサイン バイタルでも可

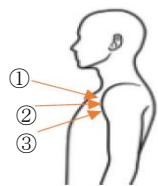
（2）脈拍や血圧の問題について、適切な語句を下記の語群からアルファットを選び、（ ）内に記入しなさい。（配点 1×5）

- ・ 1 分間の脈拍が 100 回以上を（ **C:頻脈** ）といい、50 回未満を（ **A:徐脈** ）という。
- ・ 片麻痺の利用者は、①（ **D:健側** ）で血圧を測るように注意する。
- ・ 低血圧の場合は、②（ **G:足側** ）を高くて臥床する。
- ・ 最高血圧が（ **K:140** ）以上だと、高血圧といわれている。

<語群>

A : 徐脈 B:不整脈 C : 頻脈 D:健側 E:患側 F:頭側 G:足側 H:120 I :140 J:160

（3） 検温をする際に、正しい体温計を挟む角度は①～③のどれか、答えなさい。（配点 1）



①斜め上から 30～45° ②水平 ③斜め下から 30～45°

③

3. 入浴について、以下の問いに答えなさい。

（1）入浴支援において、適切なもの 2 つ選びなさい。（配点 1×2）

- ①プライバシーを保護するために、皮膚の観察はしない。
- ②施設の入浴回数は国の基準で、週 2 回以上「入浴」または「清拭」を行うように決められている。
- ③胃ろうを増設している人は、入浴を控える。
- ④心臓機能障害がある人は、半身浴にする。
- ⑤ヒートショックの予防として、浴室・脱衣室と居室との温度差を大きくする。

②

④

（2）入浴の際に起こりうる事故を答えなさい。（配点 1）

転倒、火傷、溺水、剥離、湯あたり、ヒートショック

（3）洗身時に特に洗い残しに注意する箇所を答えなさい。（配点 1）

例：胸の下側

**ひじの内側、膝の裏側、耳の後ろ、わきの下、
足指の間、鼠径部、麻痺のある方の手のひら**

（4）入浴には、様々な効果があります。どんな効果がもたらされるか、1 つ答えなさい。（配点 2）

例：体を清潔に保てる

**眠りの質があがる、リラックスできる、新陳代謝の促進（体が温まる）、要介護リスクの軽減、保清系の解答
×皮膚の状態観察**



4.食事について、以下の問いに答えなさい。

- (1) 食事を提供する環境を整えることは、その方の安全面や精神面に大きく影響します。食事は、生命維持や健康に直結するため、さらに美味しく召し上がってもらえたり、召し上がる量が増えたりための工夫を記述しなさい。(配点 2)

・集団で召し上がる方が好きな方は、話が合う方と席を同じにする（一人で召し上がる方が好きな方は逆の設定で○）・温かいものは温かいままで、冷たいものは冷たいままで提供する。・好きなものをヒアリングし、そういったものが出せるイベントを考える。・テーブルが汚れていたり、周辺にごみが落ちていないように清潔に保つ。・太陽の光がまぶしすぎないようにする。・いすやテーブルの高さは、食事をする人に合わせる。・器や盛り付けにもこだわる・食事形態を変える ×本人の好きなものを出す

- (2) ベッド上での食事（普段のA D Lは、寝たきり状態）は、以下の画像のようなポジショニングで提供します。なぜこのようなポジションで提供をする必要があるか答えなさい。(配点 2)



誤嚥を防ぐため。食べ物逆流を防ぐためなど

- (3) 椅子に座って召し上がる際の食事について、以下画像のような姿勢の場合に直すべき箇所を答えなさい。(配点 2)
例：机といすの距離が遠いため、こぶし一つ分の距離にする。



猫背の為、姿勢を伸ばす。顎があがっているため、ひいてもらう。足底が地面についていないため、足置台を置か椅子や机の高さを調整する。 ×背もたれと背中の中にクッションを入れる

- (4) とうもろこし剤を使用について、適切なもの 2 つ選びなさい。(配点 1×2)

- ①とうもろこしの強さは、一人一人個別に変える。
②とうもろこしの使用量は目分量で計測しても問題ない。
③とうもろこし剤を混ぜる際は、とうもろこし粉を入れてからすぐにかき混ぜる。
④とうもろこし剤を混ぜ終わったら、すぐにお客様に提供してはいけない。
⑤一度水分にとうもろこし剤が必要になった高齢者は、今後とうもろこし剤をなくすことは出来ない。

①	④
---	---

* ③も正解です。

5.コミュニケーションについて、以下の問いに答えなさい。

- (1) 態度や表情、身振りなど言葉にそのまま直訳できない身体的な表現をなんというか。(配点 1)

_____ ノンバーバル（非言語） _____ コミュニケーション

- (2) コミュニケーションに関する次の記述が、正しい文章になるように（ ）に語句を記述しなさい。(配点 1×3)

- ① 高齢者と話す際は声のトーンを、（ 低く ○落と ）して話す聞き取りやすい。話しかけるときは、（ 前 ○同じ視線 ）から話しかける。
② 認知症ケアの一つ、ユマニチュードでは「見る」「話す」（「 触れる 」）「立つ」という人間の特性に働きかける 4 つの柱を基本としている。

- (3) 介護現場における人権侵害の問題として、「身体的拘束」と「薬物拘束」「スピーチロック」等があります。スピーチロックとは、態度や言葉で相手に苦痛を与えたり、拘束をしたりすることを指します。立ち上がり動作が不安定な人が、急に車椅子から立ち上がったため「ちょっとまって」とスタッフが声をかけました。これもご本人の行動や意欲を抑制しているため、スピーチロックに該当します。

では、スピーチロックにはならないように「ちょっとまって」の代わりに、なんと声をかけたらよいか、記述しなさい。(配点 2)

否定形ではなく、依頼系になっていれば○。また立ち上がる理由が何か問うている答えなら○。 ○どうされましたか？ ×丁寧な言い方でも待たせる返答

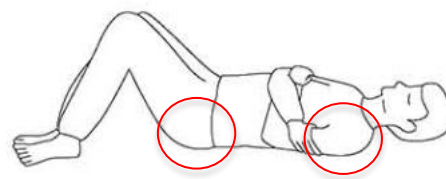


(4) このようにスピーチロックをすることで、被介護者におこりうる弊害を答えなさい。(配点 2)

認知症上の方の症状悪化、意欲低下、ADL の低下、職員とご利用者の人間関係の悪化、ストレスを与える

6.介護技術について、以下の問いに答えなさい。

(1) 体位交換する際に、手で持つ箇所に○をつけなさい。(配点 1)



あかねは膝は×、他社は膝も OK で指導しているなら○

(2) 人間の関節や筋肉、骨が動作する際の力学的関係を利用した最小限の力で介護ができる技術を何というか答えなさい。(配点 1)

×てこの原理

ボディメカニクス

(3) 上記のガイドラインとして、8 つの原理原則があります。その内容について適切な語句を下記の語群からアルファベットを選び、() 内に記入しなさい。

(配点 1×3)

・支持基底面積を (B:広く) とる ・ (C:重心) を低く保つ ・押さずに手前に (G:引く) 。

A:狭く B:広く C:重心 D:上体 E:膝 F:倒す G:引く

(4) 移動支援において、適切なもの 2 つ選びなさい。(配点 1×2)

- ①車椅子のご利用者の介助で、坂道を下る際は後ろ向きである。
②車椅子の方の移動介助で、段差を登る際はレッグサポートを踏み前輪をあげて、段差を超える。
③ 杖歩行で階段を上る際は、杖→患側→健側患側の順に上がる。
④ 杖歩行で障害物を超える際は、杖→健側→患側の順に障害物を超える。
⑤杖の高さは、杖をついた際、軽く肘が曲がる長さが目安である。

①

⑤

7. 認知症について、以下の問いに答えなさい。

(1) 認知症には様々な種類があるが、一番多い割合である認知症の種類を記入しなさい(配点 1)

アルツハイマー型認知症

○アルツハイマー

(2) 認知症の方へのコミュニケーションについて、次の質問に答えなさい。(配点 2)

・ ある高齢者が、食堂の床の黒い模様をご覧になって「犬がいる」と言われました。あなたはその方にどのような声をかけますか？

「本当ですね。他の所に連れて行ってきますね」「ちょっと確認してきますね」など否定的な回答でなければ○。

(3) 上記の症状がみられる認知症の種類はどれか、以下の選択肢から選びなさい。(配点 1)

<選択肢> ①脳血管性認知症 ②ピック病 ③レビー小体型認知症

③

(4) 記憶に関することについて、適切な語句を下記の語群からアルファベットを選び、() 内に記入しなさい。(配点 1×3)

- ① 短い時間の少ない情報の記憶のことを (C:短期記憶) という。直前の物事や会話、単純な情報をすぐに思い出す記憶のこと。
② 記憶の処理は、(E:海馬) で行われる。
③ 自転車に乗ることが出来たり、楽器の演奏が上手にできることなどの (H:手続き) 記憶は、比較的あとまで保たれやすい記憶となっている。

A: 近時記憶 B: 作業記憶 C: 短期記憶 D: 小脳 E: 海馬 F: 中脳 G:近時記憶 H:作業記憶 I:エピソード J:手続き K:意味



8. 服薬について、以下の問いに答えなさい。

(1) 次の記述が、正しい文章になるように () の語句に○をつけなさい。(配点 1×3)

- ① 食前薬は、食前に飲むことで高い効果を発揮する薬です。食事の前の約 (30分) ・ 1 時間 ・ 1 時間半) 前に服用する。
- ② 眠前薬は、ベッドに入って横になる約 (5 分 ・ 30分) ・ 1 時間) 前に服用する。
- ③ カルシウム拮抗剤 (降圧剤) と飲み合わせが悪いのは、(グレープフルーツ) ・ 納豆 ・ コーヒー) である。

(2) 服薬介助が必要な方へのお手伝いについて、スタッフが所定時間内に行き忘れる・違うお客様に服薬してしまうといった服薬事故を防ぐ対応策を考えなさい。
(配点 2)

服薬時に、薬包に書いている名前を事前に読み上げる。服薬を行ったら、チェックシートにチェックをする。服薬セットをする際に、看護師でダブルチェックを行う。など
タイマーを設置する

(3) あるご利用者の服薬介助を行おうとした際、強い拒否があり様々な声掛けを試みますが、なかなか飲んでいただくことができません。服薬介助をするにあたって、どのような対応をとるのが良いでしょうか。(配点 2)

何度も飲んでもらうような積極的な対応や、飲んでもらうのをあきらめる対応は×。時間をあけて再度声をかける、介助者を変えるは○
×利用者を説得しようとする解答 (薬の効能をわかるまで説明する 等)

9. 感染について、以下の問いに答えなさい。

(1) 感染経路と主な感染症について適切な組み合わせを線で結びなさい。(配点 1×4)

- | | |
|--------|-----------------|
| ①経口感染・ | ・疥癬、MRSA |
| ②接触感染・ | ・赤痢、腸チフス、細菌性食中毒 |
| ③飛沫感染・ | ・水痘、麻疹、結核 |
| ④空気感染・ | ・インフルエンザ、髄膜炎 |

(2) 感染について、不適切なものを2つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

- ①標準予防策 (スタンダード・プリコーション) は、すべての人の体液や排泄物などに感染症があると考えて取り扱うことである。
- ② 手袋の使用後も、手指の消毒の必要がある。
- ③テーブルの消毒については、アルコールを使用する。
- ④換気は、1 日 1 回どこかのタイミングで行えば問題ない。
- ⑤感染者が出た場合は、隔離する対応が望ましい。

③	④
---	---

(3) 介護現場でのよく聞く感染症の一つとして、尿路感染症があげられます。これはほとんどが細菌感染によるものです。日頃から尿路感染症を防ぐために、取り組めることを記述しなさい (配点 2)

水分を促す、1 日に 1 回以上は陰部洗浄を行う、排便時は前から後ろにふき取る、トイレ誘導が必要な方は、定期的に誘導をする。

10. 以下の () 内に適切な語句を記入しなさい。(配点 1×4)

①



(サイドレール)
×柵、ベッド柵

②



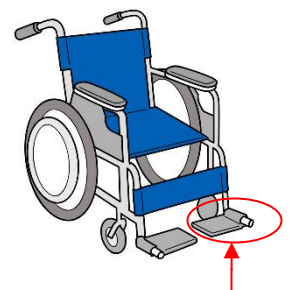
居室内で使用する簡易式トイレ
(ポータブルトイレ、P/WCトイレ)

③



(ナーセントパット)
×体交クッション

④



足置台の名称
(フットサポート)
△フットレスト



11. 事故について以下の問いに答えなさい。

(1) 事故について、適切なものを2つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

- ① 介助者が、身体介助を行う際は、指先で相手を持つようにすることで、相手に負荷がかかりにくくなるため内出血半が出来にくい。
- ② 移乗の際は、車椅子やベッドの外せる部品は外して使うことが事故予防につながる。
- ③ 服薬によっては、内出血半が出来やすかったりするなどの作用はない。
- ④ 日頃よりヒヤリハットをたくさん集めることが、重大な事故を未然に防ぐことにつながる。
- ⑤ その起こった事故の対策は、発見者もしくは最後に支援に入った介助者一人で考察する。

②	④
---	---

(2) 一緒に働いているスタッフより、あなたに以下のような転落事故の報告がありました。

「さっき A さんを離床するため部屋にいくと、ベッドから床に落ちていました。声掛けには普段通り返事があります。」

この報告内容において、太字の箇所の中にいくつか不十分な点があります。それは何か、1つ記述しなさい。(配点 2)

--

「さっき」ではなく、何時何分と具体的な時間を伝える。「落ちている」だけではなく、仰臥位や側臥位などどのように落ちていたかを伝える。